



No.2538 パルプ遠心脱水機(固定型)

遠心力によるパルプの膨潤度の測定は、パルプの叩解状態を評価する一つの方法です。この保水度は紙の強度にも密接な関係があることが知られています。その原理は、パルプ中に取り込まれて保持された水分と、繊維内及び繊維間に存在する自由水とを遠心力により分離することで測定します。絶乾で 0.5g 相当量のパルプスラリーをワイヤーを貼った金属カップに入れ水分を飛ばして、濾過器から取り出し乾燥し質量を求め、計算式にて保水度を算出します。

遠心沈殿管	100cc 4 本架
金属カップ濾過器	SUS 200mesh ワイヤー
最大回転数	5000rpm (4620G)
モーター	100/110V 0.25kW
参考規格	J.TAPPI No.26
電源	100/110V 50/60Hz 7A
外形寸法	450×540×360mm
重量	40kg